



## 医療処置を受ける子どもと家族の小児看護リフレクション講座


近年では小児診療科の拠点病院化や混合病棟の増加，入院期間の短縮化に伴う地域診療の増加により，多様な看護経験をもつ看護師が小児看護を行う機会が増えています。

この講座では，自身のリフレクションと小児看護ケアモデルを活用した日頃の実践のリフレクション（振り返り）を通して，子どもや家族の尊厳を守りながら子どもの力が主体的に発揮できる基本的な看護実践のヒントを得る機会を提供したいと思います。

日時	令和5年11月9日(木) 13時30分～15時00分 11月24日(金) 13時30分～15時00分
講師	県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科看護学コース 教授 松森 直美
会場	オンライン（リアルタイム配信講座）
対象	小児病棟・外来・診療所等に勤務する看護職者
定員	20名
受講料	3,000円
申込締切	令和5年10月20日(金)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町1-1 電話：0848-60-1120（平日9時00分～17時00分） FAX：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座各回の詳しい内容と申込方法は，2ページをご覧ください。

令和5年度オンライン公開講座「医療処置を受ける子どもと家族の小児看護リフレクション講座」

内容	1	リフレクション・小児看護ケアモデルの基本的知識と活用	松森 直美
	リフレクションの基本的な定義と小児看護ケアモデルの内容，活用方法を理解し，日頃行っている子どもと家族への基本的な看護実践のポイントを学びます。 次回までに実践例記入フォームに入力し，具体的な看護実践を振り返ります。		
	2	具体的な実践を通した振り返りの実際	松森 直美
	医療処置やケアなどの看護実践について1場面を想起し記入していただいた実践例を通して，具体的な実践方法を参加者で共有しながら，日ごろの看護実践で困っていることや疑問に対する解決方法を提案します。		
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Zoom 及び Google Form を使用します。</li> <li>・ 受講用機材，インターネット環境，通信料等は受講者の負担となります。</li> <li>・ 法令や公序良俗の違反，講座の妨害，講師を含む参加者を不快にさせる言動等があった場合，講師の判断でオンライン接続を中止することがあります。</li> <li>・ 配信される講座内容や資料等について，いかなる手段による撮影，録画，録音，保存，複製，再配布，再配信を禁止とします。</li> </ul> <p>※チラシ内にある受講条件を必ず確認して下さい。 ※お申し込みの方は受講条件をご承諾いただいたものといたします。</p>		
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」または QR コードからお申込みください。</p> <p><a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=816">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=816</a></p>  <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルターの設定をされている場合は，@pu-hiroshima.ac.jp ドメインからのメールを受け取れるよう設定をお願いします。</p>		

県立広島大学 三原地域連携センター